

西日本支部 かわらばん

一般社団法人日本スクエアダンス協会 西日本統括支部 2013.8. 24

平成 25 年度 西日本統括支部幹事会報告

平成 25 年 6 月 1 日（土）11 時～ 13 時 30 分に岡山県岡山市の岡山口イヤルホテルで定例の西日本統括支部幹事会が開催されました。一般社団法人日本スクエアダンス協会高瀬会長ご臨席のもと、出席者 33 名、委任状 34 名での会議となりました。（定数は 68 団体、73 名）

議長は支部規約に則り原井支部長が務め、書記は総務委員の中村由紀子さんが担当しました。

1 平成 24 年度事業報告及び決算報告及び監査報告について

原案どおり承認されました。（資料 1）

2 平成 25 年度事業計画（案）及び予算（案）について

原案どおり承認されました。（資料 1）

3 西日本統括支部規約の改正について

西日本統括支部規約の改正（監事の選任方法の件）は、原案どおり承認されました。

4 九州ブロックの支部化について

- ・将来的には中国と四国も支部化するよう検討する。
- ・九州が支部化しても協力体制は維持していきたい。
- ・第 54 回全日本コンベンションの収益の配分をどうするのか。

などの意見が出されましたが、九州ブロックの支部化は了承されました。

5 第 30 回西日本ジャンボリーについて

開催日は 5 月 17 日、18 日。場所は、福岡市 休暇村志賀島

6 第 54 回全日本コンベンションについて

日程は平成 27 年 9 月 4～6 日か 9 月 11～13 日のいずれかを予定している。ダンス会場はホテルと別のアクションを考えているが、予約確定時期でなく、確約ができない。

（幹事会の翌月 7 月 3 日に福岡国際会議場の仮押さえ（27 年 9 月 4～6 日）ができました。

8 月 26 日会場打ち合わせ）

7 その他

1 復興特別所得税の源泉徴収のあらまし（会計の増田さんから説明）

講習会の講師料の税率が平成 25 年 1 月から変更となった。資料 2 に具体的に金額が表示してあるので、参考にしてほしい。

2 第 29 回西日本ジャンボリーについて

参加人数 1 日目（土）154 名、2 日目（日）229 名（1 日参加 75 名）

3 「ネットワークをつくりましょう。」（愛媛スクエアダンスクラブ 沖野）

「学校への普及への働きかけなどのアイディアなど持ち寄ろう。情報交換をしましょう。」という呼びかけをしている。このネットワークは今はボランティアでやれる範囲でやり、今後集まった仲間と協議し予算が必要となれば、S 協への費用申請も考える。

4 国際チャレンジデー（世界共通 5 月最終の水曜日に、世界各地で開催されるスポーツ交流イベント）の取り組み報告があった。

（チャレンジデーは、人口の似た市町村が、同じ競技・スポーツ・遊びなどで対抗して参

加者数を競うもの。) 徳島県・鳴門市の鳴門SDCがSDで参加されて、SDを知ってもらい、普及に努力されたとして報告があった。

5 ブロック講習会の検定の実施状況等について意見交換をした。

西日本統括支部の人はどのブロック講習会にも参加できることを確認した。

平成24年度収支計算書及び平成25年度予算書(資料1)

科 目		平成24年度予算額	平成24年度決算額	平成25年度予算額	備 考
事業活動収入	活動費・補助金等収入	1,005,300	1,119,100	1,010,900	S協からの支部活動費・県連活動費
	事業収入	4,900,000	3,835,650	5,200,000	
	資質向上事業収入	2,500,000	1,318,650	2,500,000	各ブロック講習会
	交流事業収入	2,400,000	2,517,000	2,700,000	西日本ジャンボリー参加費
	雑収入	10,000	0	0	預金利息他収入
事業活動収入計		5,915,300	4,954,750	6,210,900	
前期繰越金		4,002,290	4,002,290	3,304,295	
収入合計		9,917,590	8,957,040	9,515,195	
事業活動支出	事業費	5,590,000	4,492,670	6,115,000	
	普及促進事業費	590,000	559,905	600,000	かわらばん・新クラブ補助・県連活動費・HP経費等
	資質向上事業費	2,660,000	1,439,855	2,860,000	SD講習会・コーラー研修会費用
	交流事業費	2,340,000	2,492,910	2,655,000	西日本ジャンボリー経費
	管理費	1,355,000	1,160,075	1,190,000	
	会議費	1,200,000	1,062,135	1,050,000	支部幹事会・総務委員会・各ブロック幹事会等
	通信運搬費	30,000	12,660	30,000	振込料他
	役員活動費	80,000	80,000	80,000	支部長他役員活動費
	消耗什器備品費	10,000	5,280	10,000	領収書他
	印刷製本費	25,000	0	10,000	コピー印刷代
	雑支出	10,000	0	10,000	香典他
事業活動支出計		6,945,000	5,652,745	7,305,000	
次期繰越金		2,972,590	3,304,295	2,210,195	
支出合計		9,917,590	8,957,040	9,515,195	

平成25年1月～平成49年12月31日までの源泉所得税・復興特別源泉所得税(資料2)

講師 支払額	領収書 の金額	税 率 (復興税率含む)	源泉税 (復興税含む)	差 引	講師 支払額	領収書 の金額	税 率 (復興税率含む)	源泉税 (復興税含む)	差 引
5,500	6,125	10.21%	625	5,500	17,000	18,933	10.21%	1,933	17,000
6,000	6,682	10.21%	682	6,000	18,000	20,046	10.21%	2,046	18,000
8,000	8,909	10.21%	909	8,000	19,000	21,160	10.21%	2,160	19,000
9,000	10,023	10.21%	1,023	9,000	20,000	22,274	10.21%	2,274	20,000
10,000	11,137	10.21%	1,137	10,000	25,000	27,842	10.21%	2,842	25,000
11,000	12,250	10.21%	1,250	11,000	30,000	33,411	10.21%	3,411	30,000
12,000	13,364	10.21%	1,364	12,000	35,000	38,979	10.21%	3,979	35,000
13,000	14,478	10.21%	1,478	13,000	40,000	44,548	10.21%	4,548	40,000
14,000	15,591	10.21%	1,591	14,000	45,000	50,116	10.21%	5,116	45,000
15,000	16,705	10.21%	1,705	15,000	50,000	55,685	10.21%	5,685	50,000
16,000	17,819	10.21%	1,819	16,000					

- 6 日本フォークダンス連盟には「公益社団法人」がつくが、日本フォークダンス連盟の県支部を名乗る場合は、県支部の前に「公益社団法人」はつかない。
- 7 第67回全国レクリエーション大会・福岡大会
スクエアダンス交流会 平成25年10月26日・27日

平成25年度第1回総務委員会結果報告

平成25年4月29日(月)10:00~16:30に西日本統括支部の平成25年度第1回総務委員会が広島市東区民文化センター3階小会議室で行われました。出席者(順不同)は次の通りです。

中国ブロック 原井 橋本 高村 四国ブロック 細川 田岡 松繁
九州ブロック 柴田 川本 中村 会計 増田 監事 安元 以上、11名

1 各ブロック幹事会報告

<中国ブロック> ~ 原井ブロック長より報告

<四国ブロック> ~ 細川ブロック長より報告

(意見交換)

(1) ブロック講習会のあり方について議論が交わされた。

- ・検定を行わない講習会に支部助成金が出せるかなど、講習会のあり方や目的について議論をした。
- ・各県によってFD連盟との関係が違っているため、対応が統一できない事情がある。今回の四国ブロックで計画されている講習会(愛媛県担当)でも検定委員がそろわない事もあり検定が出来ない状況での実施となっている。しかし同じ土俵に就けたという点で以前の状況より改善されてきた。ブロック内での会員相互の意見の食い違いもあるが、これからのSD協会のあり方との関連も考えて発展的に解決していくことが望ましい。
- ・講習会決算書の残額が多い時は、参加者に還元すべき、という意見が紹介されたので、この件について総務委員会としての見解を統一した。「助成金を大きく超える残金がある場合(現在助成金が8万円なので、10万円程度をラインにひいて)には一部を返金とする事も視野に入れながら、少ない支部財政状況を考え、助成金程度の黒字を出せる様な試算をして、「自立できる事業」とするための努力をしていく必要がある。この場合の残金は事業収入として支部に入れる。またこの考えに基づき赤字決算の場合は支部がこれを負担する。」
- ・中央からの講師派遣事業について、一律5万円は公平でないのでは? 地方の場合は旅費の事を考えて距離も視野に入れて欲しい。

<九州ブロック> ~ 柴田ブロック長より報告

- ・9月28~29日に熊本で講習会を行う。コースはMS、P、A2、コーラーコースは中守さん・伊藤さん(本部の出前講座を利用)の2コースで実施。
- ・九州支部発足委員会を行う。支部規約の検討、作成。
- ・九州FD大会へのSD部門の参加を積極的に働きかける。24年度(25年3月31日)は長崎にて開催されSD部門に約50人が参加した。25年度は26年3月16日に開催、SD部門も参加を検討している。
- ・有資格者を増やしていきたい。出前講座を利用するなど検定がやりやすくなる。
- ・全国レクリエーション大会がある。10月26日。チラシは日連より全国のSDクラブに後日配布。参加協力をお願いします。

2 平成 24 年度事業報告と決算について

原案により支部幹事会に提案することとされた。

3 平成 25 年度事業計画と予算について

原案により支部幹事会に提案することとされた。

4 西日本統括支部規約の改正について（監事の件）

<改正点>

・第 7 条 選出 4 監事は、統括支部幹事会において選出する を追加。

・第 12 条 総務委員会のメンバーに幹事と会計を追加する。

原案により支部幹事会に提案することとされた。

5 西日本統括支部の分割後のあり方について

支部規約及び新体制について次の通り協議した。

・平成 25 年 2 月 23 日の理事会において九州ブロックの支部化の承認を得た。6 月の総会で決定となる。

・支部規約についてそれぞれで検討すべきものではあるが、九州はすでに検討を始めている。中四国も 11 月までには案を決めなければならない。

・規約を決めるにあたり、問題となるのがブロックを擁する中四国支部の「ブロック幹事会」をどのようにするか、などの体制作りである。これは、総務委員の数や理事候補の選出・選任方法にも関係しており、ブロックを基本単位として活動をしてきた西日本の体制をそっくりそのまま残すのには無理がある。

・九州支部では、支部内の活発な活動を行うための体制づくりとして、「評議委員会」を各県代表でつくる予定にしている。これは、FD・SD の連携をとるためと、団体としてまとまりやすい県内で議論を煮詰め、それを中央（支部）に持って上がり、話し合い・決定が円滑にいくことをねらったものである。また会員の増加をねらったものでもある。

・現行の支部幹事会への参加を見てみると開催地に遠い所からは参加していない状況である。また各ブロック幹事会の出席状況を見ても、中国ブロックではほぼ 100% であるが、九州、四国とも欠席が多い状況がある。

・インターネットを活用した情報交換を考えていく必要もある。

・中四国支部の体制を検討。

各幹事の中から県ごとに評議委員 1 名を選出

評議委員は会員 100 名につき 1 名、100 名を超えるごとにもう 1 名選出 = 評議委員会（12 ~ 13 人）例：広島県は 229 名なので 3 名選出（S 協は 1000 人で理事 1 名選出としている。）

評議委員の中から支部長（理事候補）・副支部長を選出

・監事は支部幹事会において選出

・会計は支部長指名による委嘱

・評議委員会が総務委員会に代わるものとする。

・ブロック幹事会はなくす

・統括支部幹事会は最高決議機関として今のまま存続する。

・経費的にはあまり減額にはならない。

・評議委員会は支部長のいる市（町）で実施

・県内で意見をまとめてくる必要がある。

・支部長・副支部長を除いた評議委員は、広報・ジャンボリー・講習会の内いずれかの委員

会に属して活動を行う。

事業計画と予算について(平成26年度分)

平成26年度事業計画(案)九州統括支部 及び平成26年度中四国支部・九州支部 予算作成試算シートを協議した。

- ・収入については近い金額が出ていると思う。問題は会議費。
- ・システムの改革をする必要がある。九州の場合はそれを視野に入れた改造を考えている。

6 第30回西日本ジャンボリーについて(福岡)

第30回西日本ジャンボリー予算(案)唐津シーサイドホテルと志賀島の2つの資料を検討し、志賀島で行う方向で準備する。

- ・5月17～18日で仮押さえした。
- ・MSとP、A2とスターチップC1、RDとCL・Bの組み合わせで行ってはどうか。早朝の砂浜でのダンスもOK(8:00～9:00)

7 第54回全日本コンベンションについて(福岡)

柴田さん、川本さんで会場の視察を行った報告があった。

- (1) シーホーク ～ 会場は6スパン2,000㎡と広いが、3分割の3日間使用で1日270万円以上かかるなど会場費が高い。却下。
- (2) アクシオン福岡 ～ 福岡県体育協会が管理
- (3) 日程は第1候補 2015年(H27年)9月11(金)～13日(日)
第2候補 9月25(金)～27日(日) で進める。

8 各ブロック行事予定について(情報交換)

情報交換した。

9 新規クラブ立ち上げ事業について

高知県のスクエアダンス新規クラブ立ち上げ事業について田岡さんから説明あり。

- ・メリーメーカーズより高口さん・田岡さんが指導に通っている。
- ・高知に住んでいる人を紹介して欲しい。SD経験者がいると助かる。
- ・コーラー派遣にかかる補助申請については、S協に加盟して会員登録をした時点から開始となる。

10 その他

- ・かわらばん(案)の了解
- ・会計の増田さんより講師謝金にかかる所得税率の変更があったので、資料の「平成25年1月～平成49年12月31日までの源泉所得税・復興特別源泉所得税」の表を参考に徴収をしてほしい旨の説明がされた。

西日本統括支部の九州ブロックを分割

中四国統括支部、九州統括支部として、平成26年4月発足決定。

西日本統括支部理事 柴田邦俊

平成25年6月16日に開催された、一般社団法人日本スクエアダンス協会総会に於いて、西日本統括支部から九州ブロックの支部化が承認され、中四国統括支部と九州統括支部に再編されることになり、当初の計画より1年早く、平成26年4月より発足が決定した。

一般社団法人日本スクエアダンス協会支部規程も改正になり、西日本統括支部規約も中四国統括支部、九州統括支部のそれぞれに見合った新しい支部規約となる。

西日本統括支部分割にいたる経緯、経過は次の通りです。

平成9年1月の全国理事会において西日本支部の、九州、中国、四国地区に各1名の理事を置くことを提言(当時大石支部長)され、これまで西日本支部に2名だった理事が3名となり、各ブロックに理事が選出されることになり、この時からブロック制度が確立された。

しかし、西日本統括支部は範囲が広いうえに交通の便も悪く、総務委員会等会議をするにしても開催地によっては、前泊、後泊を余儀なくされることもあり、この頃からすでに西日本支部の3ブロックが支部化に向かって議論されてきたが、時期尚早(会員の数が少ないとの理由)であると先延ばしになっていた。

平成22年度日本スクエアダンス協会総会に於いて、西日本統括支部のあり方について提言により、同年4月「一般社団法人日本スクエアダンス協会」として法人化されたときの「中期行動計画(活動指針)」(同年8月作成)に九州の支部化が盛り込まれた。

平成23年2月、支部長会議並びに理事会で、西日本統括支部の見直しと九州ブロックの支部化が取り上げられ、同年3月支部総務委員会にて、九州ブロックの支部化を優先して推進することで一致する。同年5月14日S協理事会中期行動計画(企画委員会)で西日本統括支部の適正な構成提案について提案された旨、翌日の西日本統括支部幹事会で、九州ブロックの支部化を検討中であることが報告された。

平成23年9月九州ブロック総務委員会にて、九州ブロック支部化検討委員会の立ち上げについて検討、平成27年4月を目安に九州統括支部発足の準備を進めて行くことになる。

平成23年11月支部総務委員会で、支部化準備検討委員会会議費の予算化を確認。

平成24年1月と10月に、九州ブロック支部化検討委員会を開催。支部化にあたって、メリット、デメリット及び、支部化の時期等について協議する。

平成24年2月S協理事会にて、九州ブロックの支部化の方向性が承認され、平成26年度の立ち上げを目指すことになる。

平成25年4月西日本統括支部総務委員会において、分割後の名称、規約変更、事業計画、予算等について協議。5月の西日本統括支部幹事会で、分割後の事業内容のうち、第30回西日本ジャンボリーは西日本統括支部開催とし、第54回全日本SDコンベンションについては、九州統括支部と中四国統括支部で共同開催することで一致した。また、今後の課題として、中四国統括支部の分割も視野に入れて取り組んでほしいとの要望もあった。

経緯、経過について、上記の通り簡単に記載。今年中には、平成26年4月の発足に向かって新規約の制定、新体制の組織作りに着手し、万全で望みたいと思っています。

これらを成し遂げるには、会員相互の協力が不可欠です。お力添え宜しくお願いします。



第29回西日本スクエアダンスジャンボリーに参加して

赤磐スクエアダンスクラブ

片岡健彦



「晴れの国 岡山へ おいでんせー」地元で開かれる今大会、発足3年半のわが赤磐スクエアダンスクラブの一員である私にも、何らかのお手伝いができるのではないかと思います。参加致しました。(なーんて本当は楽しみたいだけ...)

西日本といっても、とても広く、高知、宮崎等々、半日がかりでご参加下さった方々、本当にありがとうございました。我がクラブのメンバーと土曜日AM11:30に会場入りした私は、ちょっと張り切りすぎていたのでしょうか、少々待ちくたびれました。

ともあれ、PM2:00スタートです。踊りが始まり、参加者の方もどんどん増えて大変盛り上がってきました。そして開会式、日本スクエアダンス協会の高瀬会長の元気一杯の言葉に励まされ、それからPM7:00まで一生懸命踊りました。

私は過去にスクエアダンスの経験があり、大阪万博のお祭り広場で踊ったこともありました。橋本夫妻に、赤磐でスクエアダンスのクラブを作ると誘われ、一からやり直して、やっとMSが踊れるようになりました。と言ってもまだまだパーティ等では、同じセットの皆様にご迷惑をおかけしております。

PM7:30より、楽しい夕食タイム、そしてカントリーライブ、またそれに合わせてのカントリーダンス、PM9:00～会場を少し片付けてのナイトダンス、プラスは一通り習っただけの私も、勢いでプラスを踊ったり、PM10:00まで思い切り楽しみました。さらに和室での二次会で、友好を深め、あー楽しかった！おやすみなさい。

2日目は、参加者もさらに増え、メイン会場(MS・P・RD)アドバンス会場とも大盛況です。私は、いろいろなクラブの人達とめいっぱい踊りました。午後から会場も一つになり、大変な熱気の中、フィナーレへと。

とても楽しい2日間でした。主催者の皆様、本当にお疲れ様でした。何のお手伝いもできず申し訳ありません。また、遠くの地よりご参加くださいました皆様、本当にありがとうございました。

岡山はどうでしたでしょうか？晴れの国 岡山へ また おいでんせー！

“歩くだけでいいのよ”との言葉に誘われて

イレブンスクエアズ

湯浅洋子



「歩くだけでいいのよ。足は右足からでも左足からでも自由にしていから」と聞き、平成24年3月よりビギナーコースに参加するようになりました。まだまだ寒い頃だったので風の強い日は休んだり、“明日は雨のようだから休むよ”と勝手なことを言うわたしを、一緒に始めた友達が上手に引っ張ってく

れました。

その友達と2人になりましたが、今まで続いたのは彼女のおかげです。その上に先輩達のやさしい言葉に接し、1年が立ち、西日本スクエアダンスジャンボリーにも参加することが出来ました。もちろん先生方のおかげです。

赤い星型のマークをつけて ダンスのセットは何度もつぶしましたが、先輩や他のサークルの方々に支えられて楽しい1日になりました。29回西日本ジャンボリーで4回目のパーティ参加です。まだまだ ひよこマークですが、先輩、先生、足も手も引っ張りますがよろしくお願ひします。

第29回西日本スクエアダンスジャンボリー大会に参加して

みやこんじょ華クラブ

児島 佐代子



梅雨の最中、良い天気恵まれクラブ員6名ではじめてのジャンボリーに参加しました。

まだ訪れたことのない岡山と倉敷の観光を兼ねて、一日早めの九州新幹線を使つての岡山入り。倉敷の美観地区、大原美術館、後楽園、静かな佇まいを堪能した後、夜は居酒屋で前夜祭、明日に備えて早めの就寝。

いよいよ当日、緊張とわくわく感を胸に会場に入りました。皆さん素敵なコスチューム、そしてベテランコーラーさん達の巧みで楽しいコールとトーク、ベテランのダンサー方のリードでいつの間にか緊張も解け、足元がふらつくまで踊っていました。

私も2年ほど前からコールの勉強をさせていただくようになり、例会ではダンサーに助けられ時間をいただいておりますが、今回いろんな方々のコールをお聞きして、大変勉強になりました。今回得たことをこれからの糧にして、歩み始めた道を進んでいこうという気持ちになっております。

これまで、ダンスで九州から出たことがありませんでしたので、岡山の方々と言葉のイントネーションの違いも魅力的で、楽しく会話できたのも素敵な思い出です。

私達のクラブは来年10周年を迎えます。10月末にアニバをすることになっています。今回お会いできた方々に「霧島レッカ水」で作った焼酎を味わっていただき、再びの出会いに「イエローロック」、そして、また楽しく踊れたらいいなと思っています。

皆様ありがとうございました。

~~~~~

# 第30回 西日本スクエアダンスジャンボリー

みんなで盛り上げ楽しもう！

## 西日本統括支部としての、最後のジャンボリー

2014年5月17日(土)～18日(日)

玄海灘に浮かぶ、金印発掘の島、志賀島で開催

会場：休暇村 志賀島 福岡市東区志賀島勝馬かつま

参加定員：200名 内宿泊150名

受付開始：2014年2月初旬予定 詳細は後日発表

問合せ先：柴田 邦俊 TEL 092 - 741 - 0504

~~~~~


2013 四国ブロック SD コーラー研修会

- 主 催 一般社団法人 日本スクエアダンス協会 西日本統括支部四国ブロック
 講 師 上田 彰 氏 (松山スクエアダンスクラブ)
 内 容 サイトコール入門
 (例会で使えるサイトコールを目指そう!!)
 対象者 ライトアップを見ながら、例会でコールをされている方
 (すでに、サイトコールができる方も含めます)
 日 時 平成25年9月22日(日)9:30~15:30
 場 所 むれコミュニティーセンター(高松市牟礼支所と同一の建物)
 香川県高松市牟礼町牟礼302-1 TEL 087-845-4111
 参加費 1,000円(昼食別、隣に美味しいセルフうどん屋があります)
 申込み 締め切り:9月8日
 連絡先:多田伸司
 TEL/FAX 087-845-7390
 メール tadasnj@mx8.tiki.ne.jp

第67回 全国レクリエーション大会・福岡大会 全国スクエアダンス交流大会

日 時:平成25年10月26日(土)10:00~18:30(受付開始9:30)

27日(日)10:00~16:00(受付開始9:00)

会 場:福岡市中央体育館(2会場)福岡市中央区赤坂2-5-5

内 容:B・MS・PL・RD・一般市民参加のSD講座

会 費:2,000円 学生1,000円 中学生以下無料

申 込 先:「大会参加申込書」に必要事項を記入のうえ、トップツアーへFAXで
 申込締切:9月6日(金)

問合せ先:柴田 邦俊 TEL & FAX 092 - 741 - 0504



第27回 西日本スクエアダンス講習会 中国ブロック

日 時：平成25年9月22日(日)13時～23日(月・祝)15時30分
 場 所：山口県セミナーパーク 山口県山口市秋穂二島1062 〒754-0893 TEL 083-987-1410
 参加費：全日程13,500円 宿泊なし11,500円 申込締切日：8月15日
 (S協・日連会員外1,000円up) 申込先：山口県SD連盟事務局 河村
 〒745-0121 周南市須々万奥1394
 Tel 0834-88-0026 Fax 0834-88-2367
 講習内容及び講師 コーラーコース 中守孝太郎 振込先：ゆうちょ銀行
 メインストリームコース 荒木 義昭 □座名 山口県スクエアダンス連盟
 プラスコース 河村 修 □座番号 01390-8-63915
 アドヴァンスコース 原井 耕治
 ラウンドダンスコース 田中道枝・仁
 3級と4級の検定試験を実施します。

四国ブロック

～ 技術と楽しさの追求・もっとスクエアダンス！～

日 時：平成25年10月26日(土)13:30～27日(日)16:00
 場 所：松山市青少年センター 松山市築山町12-33
 講習内容及び講師
 本コース 1. メインストリーム踊り込みコース 細川 浩氏
 2. プラスコース 荒木義昭氏
 3. 例会を楽しくエキサイティングにする方法 井上忠志氏(S協出前講座)
 分科会 * ラウンドダンス 村澤 博氏
 * レクタングル(12人一組のSD) 高口慶二氏
 会 費：7,000円(宿泊なし、夕・昼食付)・一日参加4,000円
 問合せ：えひめSDC 菊池 恵子 TEL/FAX 089-924-0090
 申込〆切：平成25年9月30日 * 宿泊斡旋希望の方は8月末までにご一報ください。

九州ブロック

日 時：平成25年9月28日(土)13時～29日(日)15時30分
 場 所：熊本勤労総合福祉センター(火の国ハイツ)
 〒861-8046 熊本市東区石原2-2-28 TEL 096-3805-3305

講習内容及び講師
 1 MS踊り込み 中村由紀子 参加費：15,000円(1泊3食)非会員1,000円増し
 2 PL踊り込み 森 一晃 申込締切：平成25年9月1日
 3 AD踊り込み 原井 耕治 申込先：積 眞由美 Tel & Fax 096-381-7824
 〒862 0924 熊本市中央区帯山3-36-18
 4 コーラー養成(初級)伊藤 達彦
 5 コーラー養成(中級)中守孝太郎 振込先：ゆうちょ銀行 17120-10917741
 検定試験 3級と4級の検定試験を実施します。

講習会の後は、阿蘇山へ行きませんか！